

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	平成 29 年度 第 1 回 嬉野市総合計画審議会		
開催日時	平成 2 9 年 5 月 9 日 (火) 1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0		
開催場所	嬉野市役所塩田庁舎 3 階 3 - 2, 3 会議室		
会議の公開の可否	☑ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員 (敬称略)	山口健一郎、永田由美、坂口典子、田島洋文、永松万一郎、 久保二三子、森真佐子、大川内千代、江口知佐子、 田代浩文、戸田順一郎、諸上栄大、谷山佳世	
	事務局	企画政策課長、副課長、主査、主事	
	その他		
会議の議題	①委嘱状交付 ②会長、副会長の選出 ③総合計画策定に係る説明 (総合計画概要、市民アンケート調査報告、スケジュール等)		
配布資料	①平成 29 年度第 1 回総合計画審議会次第 ②平成 29 年度嬉野市総合計画審議会委員名簿 ③説明資料 (別紙のとおり) ④市民アンケート調査結果報告書 ⑤市民アンケート調査結果「概要」(平成 29 年 5 月号市報) ⑥市民アンケート調査結果「前回との比較」 ⑦意見交換会「うれしの未来カフェ」パンフレット		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	1. 会長、副会長の選出 2. 総合計画策定に係る説明		
内 容	1. 会長、副会長の選出（戸田順一郎氏を会長、永田由美氏を副会長に選出） 2. 事務局より説明。委員質問・事務局回答、委員の意見等		
審議経過	委員	平成 28 年 11 月実施の市民アンケートの結果(愛着度、定住意識)が平成 25 年 10 月実施分と比較して若干落ちているが、事務局での考えを問う。	
	事務局	詳細な分析は行っていないが、全国的に暮らし方が変化しているのではと考える。	
	委員	「今回策定する第 2 次総合計画は第 1 次総合計画の評価を踏まえる計画とする」とあるが、どういった方法で評価を行うのか。	
	事務局	第 1 次総合計画策定時に掲げた目標値と現在の達成値をもとに、第 1 次総合計画を評価していただきたいと考えている。	
	委員	人口減少への対策として、短期的・直接的には「仕事を増やす」「生活環境を整える」ことが重要になるが、中長期的には、子どもへの教育をはじめ、地域課題への住民の関わりなどを通じた市民意識の醸成が非常に大事なテーマと考える。	
	委員	嬉野市で生まれ育った人は自然と嬉野市への愛着を感じるものであるが、嬉野市で新たに生活する人がいかに住みやすく感じ、愛着を持って頂けるかが課題と考える。	
	委員	人口減少そのものは食い止められない。人口減少をいかに緩やかにしていくかを考えていく必要がある。商工業において、後継者不足が顕著となってきている。	
	委員	嬉野市の立ち位置をどう定めるか。また、居住地区、観光地区、文教地区などの青写真をどう定めるか。何十年も先を見据えて考えていく必要があると思う。	
	委員	嬉野市は観光が盛んであるが、現在の観光消費額を経済的な人口ベースで試算すると 2 万人程度の人口に匹敵するとされている（嬉野市の現在の人口：約 27,000 人）。人口減少時代を乗り切る策として、交流人口の増加を目指すことがより重要となる。	
	委員	嬉野温泉を目当てに訪れる人に、塩田津をはじめいかに市内を周遊して頂くかが課題である。観光客や街歩きも増加傾向であり、嬉野温泉から塩田津への人の流れも出来始めている。	
その他	なし		